

留学生別科通信



今号の花は夏の花として馴染み深いムクゲです。1つ1つの花の開花期間は短いですが、生命力が強く次々と新しい花を咲かせ盛夏を彩ります。ムクゲの花のように別科生たちは留学生活に数々の大輪の花を咲かすことができましたでしょうか。それでは、懐かしの先学期の修了式から今学期のイベントまで盛りだくさんの別科通信第30号をお楽しみください！

平成29年度後期修了式(2月8日)



依然と厳しい寒さが続いていた2月8日、修了生12名、単位認定者20名の合計32名が留学生別科をめたく巣立っていきました。修了生を代表して呉 芷穎さん(台湾/中国文化大学)が来日前からこの日までの思い出を語りました。ホストファミリーが教えてくれた関西弁、近所の人との交流、別科で出会った様々な国籍の友人、そして責任感を持って日本語を教えてくれた先生方・・・たくさんの思い出が溢れてきます。呉 芷穎さんは母国の大学を卒業後は日本で就職が決まっており、今後の活躍も期待しています。また、今回の修了式では2017年第2回の日本語能力試験で180満点中176点という優秀な成績を修めた王 家芸さんに対して、表彰状と記念品の授与を行いました。王 家芸さんは4月からOIUの学部への編入学が決まっています。高い日本語力を活かしながら、引き続きOIUで頑張りたいです。修了パーティーには先生方や学部の友人が見送りに来てくれ、関空ボランティアで活躍した学生たちに表彰状が贈られ、終始明るく和やかな様子でした。みなさん、修了おめでとう！それぞれの道での活躍を祈っています。

姫路ツアー(2月9日)

修了式の翌日、学部別科合わせて9名の留学生が姫路ツアーに出かけました。午前中は御座候が経営するあずきミュージアムであずきの製造工程を見学。午後からは世界遺産姫路城を散策しました。白鷺のように美しい姫路城の姿に留学生たちは惚れ惚れしており、「ここに住みたい」という学生も。天候に恵まれた充実した1日でした。



JTBインターンシップ(2月~3月)

ビュシュラ セルトさん(トルコ/エルジェス大学出身)が春休みの1か月間、日本の最大手旅行会社JTBと出版会社のJTBプランニングネットワークでインターンシップを行いました。日本人独特の空気を読みながら仕事をすることが特に興味深かったそうです。コミュニケーション力の高いビュシュラさんは各社から高い評価を得ました。そして、5月16日には先生や在学生にインターンシップで学んだことをプレゼンしました。報告会にはお世話になった企業の方も応援にかけつけてくれました。この経験を活かして、将来は日本で働きたいという夢を叶えてください！応援しています。



平成30年度前期入学式(4月2日)



桜満開で迎えたこの日、大阪国際会議場で入学宣誓式が行われました。黄 銘雪さん(香港・恒生管理学院出身)が留学生別科新入生代表として壇上で宣誓を行う大役を務めました。留学生別科には17名の新しい仲間が増え、今学期は8か国・地域35名でスタートします。楽しい留学生活にしていきましょう！入学式後は、阿倍野防災センターに防災訓練へ。地震などの災害がおきた時の身の守り方を学びました。

ボランティアバンク新入生歓迎会(4月21日)

地域協働センター主催のボランティアバンク新入生歓迎会に別科生たちも参加！学内で取り組むボランティアの話聞いた後、たこ焼きとチーズダッカルビを作りました。特に最近流行しているチーズダッカルビが絶品！と別科生たちに大人気でした😊



田植え体験@南山城村(5月7日)

毎年恒例のひと・まち・つくるのプロジェクト、京都南山城村での田植え体験ですが、今年はなんと田植機に乗りました！泥の感触が心地よかったです。翌週のキッズキャンパスでは恒例の手植えも行われました。秋の収穫が今から楽しみです。秋学期生のみなさん、是非先輩が植えた稲の刈り取りに参加してください！



協定校ターレトン州立大学学生交流&空手クラス始動！(5月)

協定校ターレトン州立大学(アメリカ・テキサス)の短期プログラム研修生が別科の授業に参加しました。別科の英語で開講している「Japanese Society and Culture」では日本の印象について別科生と意見交換。そして今年度から新規開講された空手クラスにも参加しました。「ダンスよりハード!」と初めての空手授業中はバテていましたが、帰国したら武道をはじめてみようかなとすっかり空手を気に入った様子でした。



流しそうめん交流会(6月9日)

今年結成された国際交流ボランティアのメンバーである国際教養学部1回生が流しそうめんの交流会を企画し、25名の学生が参加しました。日本人も含めて流しそうめんは初めてという学生が多く、まるでアトラクションを楽しむように大はしゃぎをした2時間となりました。



1回生とは思えない行動力で、企画・準備・運営をしてくれた新城さん、菊池さん、ありがとうございました!

☆別科生が紹介します☆日本・大阪・OIUのここがスバラシイ☆

今回別科生が紹介するのは今号に掲載している田植え体験、そして世界的に大人気の観光地、京都です。

また、このコーナーは次回からinstagramでアップしていきます。OIU別科公式instagram“oiu_bekka”のフォローをよろしくお願いします!



セルト ビュシュラさん
トルコ

皆さん、田植えに行ったことがありますか。この間、ボランティア活動として行ってとても楽しく感じていたので、田植えイベントについてご紹介したいと思います。

昆虫など本当に怖いから、いつも遠慮してしまっただけです。しかし、意を決して申し込みました。そして、その日は自然豊かな南山城村で田植え機に乗って苗を植えたり、蛙にも触ったりして、やったことのないことにチャレンジしてみました。

また、この人生でやり残したことの無いよう頑張りたいということに気づいてきました。いっぱい経験できる充実な一日だったので、皆さんも是非参加してみてくださいね。(風景の写真を走っているバスの窓ガラスから撮りました。)



私の紹介所は京都です。京都のけしきはしぜんです。お寺、神社などとてもきれいです。京都に行ったとき、日本の古い時代にいる感じがする。若い人は友達や恋人など着物を着て、一日、一緒に過ごします。とても面白いと思います。もし、みんなは着物を体験したかったら、着物レンタルの所もあります。京都の中で、嵐山、伏見稲荷大社、清水寺、宇治などはおすすめです。宇治なら、ぜひ抹茶を飲みなさい。抹茶ソフトクリームもおすすめです。



キリー ソバナピンさん(写真右)
カンボジア

~卒業生からの便り~ (第6通目)



From China

宣 方園

2015年秋から1年間在籍した浙江万里学院の交換留学生。OIU別科への留学がきっかけとなり、現在は日本の大学院に進学。日本語教育の研究を日々行っています。今後の活躍にも期待しています!



OIU別科で勉強した一年間の中で、印象深い授業がたくさんある。例えば、日本文化に関する授業の中で、きれいな着物を着て、花をいけることができた。それだけではなく、日本の伝統的な文化の中に含まれている日本の礼儀作法や日本人の美意識も体得できて、とても貴重な体験だと思う。そして、発表や問題を答えるなど、みんなの前で自分の意見を言うチャンスがたくさんあって、日本語のコミュニケーション能力を鍛えた。また、別科で面白いイベントがたくさんある。例えば、ハロウィンパーティーやボランティア活動など。世界各地からのクラスメートたちと友達になることができ、とても嬉しかった。

日本に留学してよかったと思うことは、日本文化を身近に体験し、日本の美しい景色をみることである。文化ということはやはり自分自身で体験しないと理解できないことだと思う。教科書で見た日本と自分が体験した日本はちょっと違いがあることを感じた。そして、日本に来てから、お寺巡りを好きになった。中国でもお寺があるけれど、日本のお寺との雰囲気が全然違う。日本のお寺のほうに神秘感があり、お庭を見ると気持ちが落ち着いてきた。また、由緒や、歩んできた歴史を知って、御朱印を集めるのもとても楽しかった。

OIU別科で、日本文化を体験したり、日本語で授業を受けたりする過程で、私はまた日本に留学したいという考えが生み出された。したがって、OIUでの交換留学の体験がなければ、今日本の大学院で勉強するきっかけがないと思う。OIUでの一年間は私にとって人生の転機とも言え、とても大きな意味がある一年だった。

後輩の皆さん、勉強はもちろん、日本の伝統文化や美しい景色もいっぱい満喫してください。

留学生別科通信に関するご意見・ご感想は、大阪国際大学国際交流センターまでお知らせ下さい。

Email: kokusai@oiu.jp / Tel: 06-6907-4306 / Facebook:

